

## 平成27年度和島地域の課題（参考）

### ○公共交通・生活交通確保対策

- ・地元タクシー会社の廃業に続き、今年3月に利用者の減少等に伴い公共交通の路線バスが減便となった。

路線バスは市中心部への通院通学等において重要な交通手段である。利用者の増加対策など地域の実態に合った公共交通体系や買い物、通院など地域内の生活交通についても地域全体で十分検討していく必要がある。

### ○地域コミュニティの推進

- ・現在コミュニティセンターは、旧長岡地域で31箇所、合併地域で4箇所が開設されている。他の合併地域では、コミュニティ検討委員会が設置され、地域における将来のまちづくりについて議論されている。和島地域においても人口減少・人材不足による活動組織の存続が懸念されている中、どう連携し支え合うかなど和島地域の実情に合ったまちづくりについて、検討が必要である。

### ○担い手・後継者の育成確保

- ・和島地域の地域資源（歴史・伝統・文化など）を守る活動団体において、担い手・後継者不足が課題となっている。このため、担い手・後継者の育成や掘り起こしが進まない原因や他地域の取り組み事例等を参考に新たな育成方法等を検討する。